



愛情と信頼に満ちた明るく活気のある学校 地域に支えられ子どもたちと保護者に愛される学校

さきばるだより

創立116年 奄美市立崎原小中学校 学校だより 令和7年3月号

令和7年3月28日発行

令和6年度児童生徒会スローガン

切磋琢磨

—ひとりじゃない。
みんな誰かの応援団！—

感謝

崎原小中学校 校長 鑪 謙治

いよいよお別れの時が来てしまいました。崎原でお世話になった3年間は感謝しても感謝しきれない3年間でした。

思い起こせば、新任校長として崎原校に赴任したときは、本校の状況は決してよくない状況でした。教員間のトラブルも絶えず、その影響は子供たちに大きく出てしまいました。全ては私の力不足。当時の子供たちには大変苦勞をかけたかもしれません。そんな子供たちに何とか学校は楽しいところだと思ってもらいたくて、様々な体験活動も行いました。特に農業体験、タナゴとり、釣り大会はよき思い出です。教員の業務改善も行いました。先生たちに余裕が出てくると子供たちにもいい影響ができると考えたからです。

意気揚々と向かえた校長1年目でしたが、思い悩むことはたくさんありました。「校長は孤独」という言葉が教育界にはありますが、そんな思いを痛いほど感じさせられた1年目でした。しかし、思い悩んでいると地域の方が飲み誘っていただきました。たわいのない話をするだけでしたが、元気になり、明日もがんばるぞ！と気合いが入った毎日でした。学校の子供たちのために何かできないかと、様々なアイデアを出してくださったもの、ほとんどがこのような飲み会でした。「自分たちが子供の時には・・・」「こんなことをやってみたら子供たちは喜ぶんじゃないかい」と目を輝かせながら語る姿は、とても60歳を超えた方々と思えないほどでした。

おかげさまで、子供たちは大きく成長しました。こんなに素直で、友だち思いの子供たちは、日本全国を探してもあまりいないのではないかと思うほどです。学力は思いっきり上がったとまではいきませんが、成績が向上したのも事実です。特に作文や絵画の作品展では、多くの賞をいただきました。

スポーツ面では、バドミントン部が本格的に活動をしただけでなく、スポーツ少年団も設立されました。今では、部活動地域移行のモデル校として活動するようになりました。先日の大会では、Dパートでは、崎原が優勝するようになりました。次はCパートで優勝できたらいいですね。その他にも市民体育大会や地区対抗駅伝へも多くの児童生徒が参加してくれました。崎原の子供たちが古見方地区のメンバーとして出場してくれたことを誇りに思いました。

運動会や学習発表会、入学式・卒業式への参加もありがとうございました。地域の方々がたくさん参加していただくことで、子供たちの成長を見ていただき、子供たちを褒めていただいたことで、崎原集落が一丸となり、大きく子供たちは成長したのだと思います。

では、最後に…。私がこの崎原で過ごした3年間はいかがでしたでしょうか。何かとご迷惑をかけた、嫌な思いをされたりした方もいらっしゃると思います。力不足で申し訳なかったです。できれば、あと2年ほど崎原校で勤務できたら、もっと成果を出せたのかもしれませんが、我々教育関係者には期限があります。そこを言い訳にしてしまうと鹿児島県の教育はなりたちません。だから、やり残したことはまだたくさんありますが、少し離れたところから崎原校を見守っていきたく思います。とにかく、保護者の皆さんや地域の皆さんに支えていただいた3年間でした。校外学習の時には、いつも仕事を休んで参加していただき、子供たちも大喜びの毎日でした。また、地域の方々には「校長！」ではなく「ケン!」「ケンちゃん!」と親しみを込めて声をかけていただいたことが何よりも嬉しかったです。今までのようにとはいかなくても、また崎原の飲み会に参加できる日を楽しみにしています。これからは、宇検村と崎原の交流も楽しみです。これからも未永くかわいがっていただくと幸いです。

みなさん本当に3年間ありがとうございました。また会いましょう!

武蔵野美大生との交流

今年も武蔵野美術大学の学生さんが11名も本校に来てくださり、壁画制作をしていただきました。今年のテーマはルリカケス。美大生たちが下描きをし、そこに崎原の方が手型でアートする。そんな素敵な体験をさせていただきました。新聞にも取り上げられましたが、子供たちも保護者も地域の皆さんも、素敵な笑顔で楽しんでいました。様々な差し入れをしていただいた地域の皆さん。本当にありがとうございました。学生たちにとっても忘れられない思い出になったようです。



卒業式

3月12日は崎原小学校は第77回。崎原中学校は第63会の卒業式が行われました。小学生2人。中学生9人と例年に比べて少し多めの卒業生たちでしたが、私が見てきた3年間でも大きく成長した姿に感無量でした。特に中学生は崎原校を巣立ち各高校へ進学するわけですが、崎原校で学んだ優しさや個性を大切にしたい、これからも持ち続けてほしいと思います。卒業おめでとうござます。



転出入のお知らせ

先日教職員の定期人事異動の発表が行われました。詳しくは下記をご覧ください。なお、校務員・特別支援教育支援員・学校司書につきましては、市の予算が決まり次第ではありますが、令和6年度と変更はない予定です。変更がありましたら、再度文書でお知らせします。大変お世話になりました。皆様の益々の御発展と御活躍を祈念しております。ありがとうございました。

～ 転出者 ～

職名	氏名	転出先等
校長	鑪 謙治	宇検村立田検小学校
事務主査	阿世知 理恵	鹿児島市立武小学校
講師	澤江 美由紀	瀬戸内町立伊子茂中学校
講師	西岡 真紀子	期限満了による退職

～ 転入者 ～

職名	氏名	転出先等
校長	宮村 雄一郎	霧島市立牧之原中学校 若駒分校 教頭
事務職員	吉田 由佳	薩摩川内市立可愛小学校 事務職員

3月の主な行事

- 27日(金) 転出者出発
- 29日(土) 町内会教職員送別会 (17:30～)
- 30日(日) 校長荷出し (9:00～)

4月の主な行事

- 7日(月) 新任式・始業式・入学式
- 8日(火) 身体測定・視力検査
- 15日(火) 尿検査1次回収 (～16日)
- 16日(水) 歯科検診
- 18日(金) 授業参観・全体PTA・学級PTA
- 24日(木) PTA総会

※ 令和7年度は、家庭訪問は行わず、学校で面談を行う予定です。

